

作業療法の知と心がある その技の支えに 病いを生きる視点を照らし出す 病いを治すことから治る その平凡で豊かな日常性が 区別がつかなくなった 遊び趣味なのか あれから32年 私が作業療法士になったのは32歳 自然な治癒力を引き出し 自然なものになる 作業療法は最良であればあるほど あっけないほど単純で どこまでが仕事なのか いつの間にか つけなくてもよくなった

> 自分の生き方がそのまま作業療法になる それが作業療法の本質

作業療法を楽しんでいる自分が楽しい

作業療法って?

こころとからだのリハビリテーション 生活行為の向上をマネジメントする仕事

生活を構成するさまざまな行為(作業)を手段に ひととその生活機能をアセスメントし 生活機能の障害があるもしくは予測される者に 生活に必要な行為ができるよう援助します

生活をよりよい健康な状態に

思わぬ病い

作業をいとなみ作業がつむぐ

ひとその作業的存在

風合いの異なる織物のようにつむがれる

一人ひとりの生活や人生が

こころやからだの障害は日々の作業のいとなみの障害となりひとにとって病いや障害とはひとにとって病いや障害とは

そのいとなみを積みかさねひとの一日は

失いそこなわれた日々のいとなみ その再びのこころみが ほころびを繕い あらたな人生をつむぎなおす 作業をいとなみ 作業がつむぐ ひと その作業的存在 ひとは生きるために作業する 作業することで不安を軽減し 作業することで不安を軽減し 生活を楽しむために作業する 作業療法の手段は ひとが日々行っている生活のいとなみ

生活行為

ひとと作業

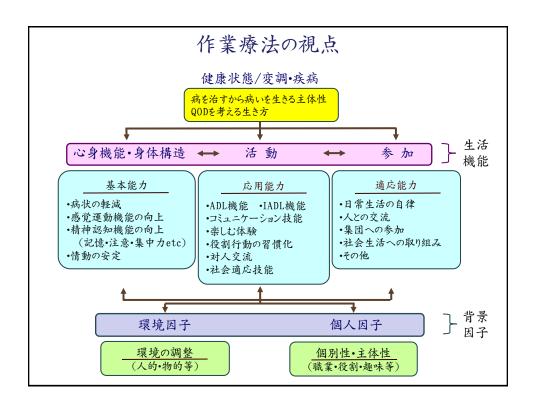
ひとは生きるために作業し 作業することで 楽しみ 困難や不安を乗り越える

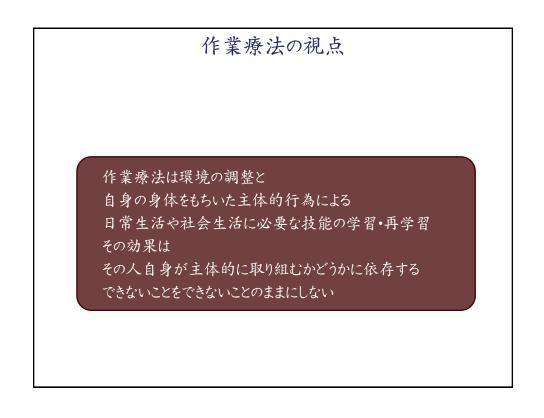
命を保つ 日常の自立に必要な作業(日常生活行為)

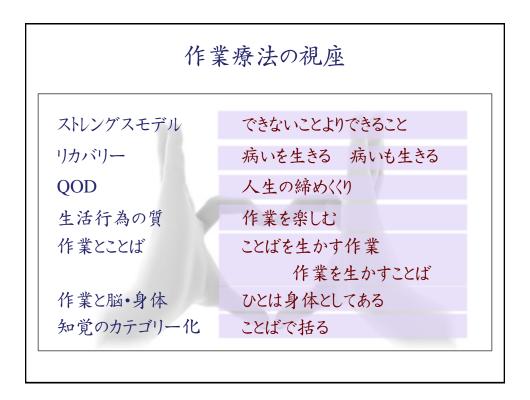
生きる 生きるための作業(採り、育て、料り、食べ、働く) 生き延びるための作業(神頼みのトランス、協働)

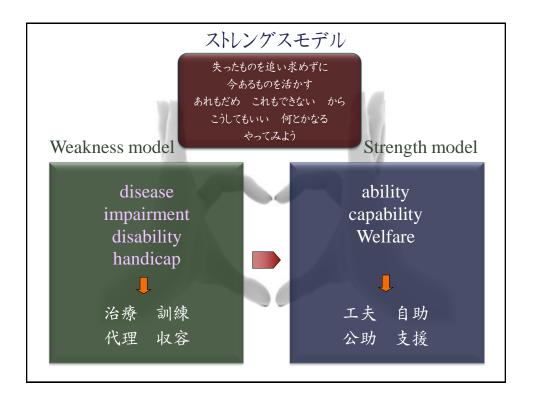
うまく生きる 自分の考えや気持ち表し伝える作業

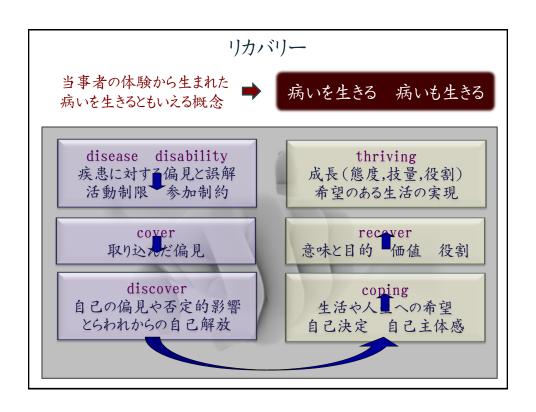
ゆたかに生きる 豊かに生きるための作業(遊ぶ・楽しむ)

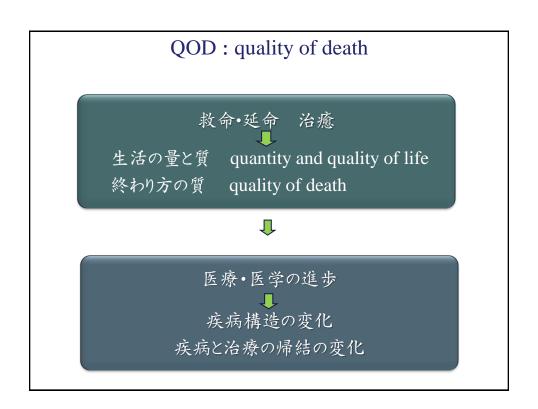












楽しむ作業?

楽しい作業ではなく 楽しむ作業 ここでボタンをかけ間違えると

みんなが落ちる 落とし穴

必要なのは作業することを楽しくすること 日々の作業(生活行為)が楽しくできること

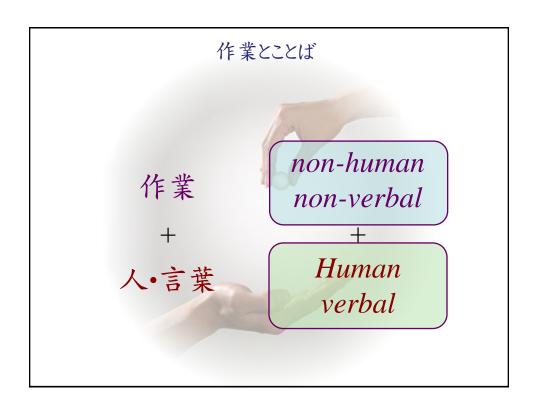
生活行為(日々の作業)の質を高める

作業を楽しむ 作業することを楽しくとは?

もちいる作業は 食事、入浴、整容、散歩、買い物、交流など 日常生活に関するものをまず そして仕事、余暇など 生活を豊かにする作業へ



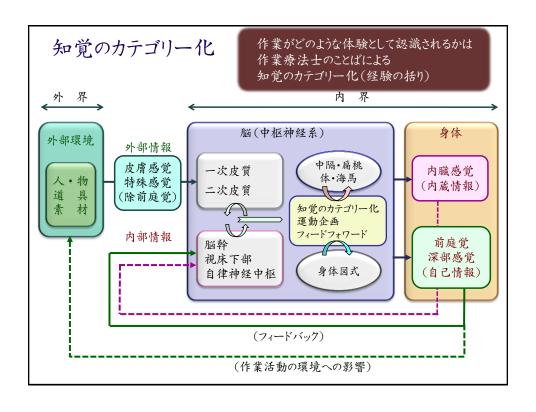
作業をもちいるには まず作業療法の機能を知り 作業をすることが意味ある体験として残る関わり 作業を生かすことばとことばを生かす作業が必要

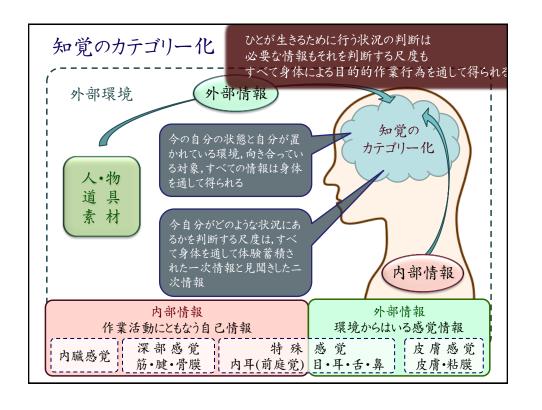




私たち一人ひとりはただ 一つの身体をもつて生まれただ 一つの身体をもつて生まれただ 一つの身体を通して世界を知り世界を知りせるすべきことを判断し自分の思いを他者に伝えるの思いを実現する

それは 私が生きているということ 私という身体を 私という 自己と身体の 私が或るということ 身体を通してしか成りたたない 私という そのすべては その思いを実現する 自分の思いを他者に伝え 乖離を引き起こし 病いや事故は ただ一つの身体を通して成りたつ だれのものでもない 生活に支障をきたす 脳は身体から得る情報により考える 身体は作業により情報を確かめる





深み 深み 聡明さより 理性より 求められるのは 知識より 求められるのは ひととしての 賢しき 求められるのは かかわる者に ひとの暮らしに ひととしての 賢しき かかわる者に ひとの痛みに ひととしての 賢しき かかわる者に ひとの惑いに 作業することを楽しくするには 作業を楽しむ 作業療法士が生活を楽しむことができることが必要 楽しい生活だけでは生活を楽しむことはできない

